

山旅人かわら版

Vol. 101
2018年
8月配布

一心所懸命
旅に響く
旅づくり

今月1日 山旅人のホームページがリニューアルしました

山旅人のホームページ
8月にリニューアル
この夏、ホームページのデザインを一新しました。まずはプレオープンですが、今後皆様のご意見を頂戴しながらマイナーチェンジしていく予定です。いろいろご意見をお聞かせ下さい。



ツアー検索の画面では、いろいろな検索条件から募集中のツアーを選んで状況をご覧頂けます。

- ①出発日(年月)から
- ②地域・山域から
- ③ツアーレベルから
- ④旅行日数から
- ⑤催行・販売状況から
- ⑥フリーワード検索

ツアーの一覧表では、出発日順にツアー情報が一覧でご覧頂け、クリックすればツアーの状況もご覧頂けます。



お客様の声は随時募集中♪

皆様の応援コメント(お客様の声)をお聞かせ下さい。ご参加の皆様のメッセージをホームページに掲載させて頂きませんか?日頃からご愛顧頂いているお客様はもちろん、初めてご参加頂いたお客様のお声も大歓迎です。

【応募方法】お名前とお写真、簡単なコメントをメールでお送り頂き、採用させて頂いたお客様には山旅人の2,000円旅行券をプレゼントさせて頂きます。

秋春号より掲載するレベル3以上のツアーに登山定数を導入しました

登山レベル表記について

山旅人では7月末発送のパンフレットより、登山レベル表記に「登山定数」を導入する事になりました。登山定数とは歩行時間、距離、累計高低差を基に、その山の体力レベルを数字で表したものです。従来からあるレベル表記(当社なら3や3+といった表記)は、あくまで当社スタッフの主観によるものです。登山定数とはその様な人的な感覚では無く、実際の地形を基に数値化したレベル表記となります。

当社では「主観的なレベル表記」と「客観的なレベル表記」の2つを表記し、登山レベルをなるべくリアルなイメージで捉えて頂ければと考えております。

尚、登山定数には雪や岩場等の登山技術は考慮されません。

登山定数(コース定数) = 1.8 × 行動時間(h) + 0.3 × 歩行距離(km) + 10.0 × 上りの累積標高差(km) + 0.6 × 下りの累積標高差(km)

三宮・大阪発

掲載見本

雲上のお花畑
○○岳と○○山

登山	技術	★★☆☆☆			
レベル3	体力	★★☆☆☆	定数	11	
出発日	8月16日(木) 1泊2日				
旅行代金	55,000円				
募集定員	15名 最少催行 8名				
食事	朝1昼0夕1				
宿泊	△○小屋				
歩行時間	14時間 23.5時間				
累計高低差	最大①上り300m ②下り350m				

登山定数

レベル3以上のコースに表記しております。行程中の一番厳しい日の登山定数を表記しております。

レベル表記

当社スタッフの経験を基に、スタッフの主観で決めております。「登山定数」とのアンバランスが発生する可能性もあります。

歩行予想時間

登山マップや書籍を基本とし、過去実施したツアーの実歩行時間も参考にして予想しております。尚、休憩時間は含みません。

最大高低差(累計)

行程中、一番高低差の多い日を表記しております。上りの最大と下りの最大が別の日になる場合もあります。

尚、登山の場合は歩く距離とレベルが比例しない場合が多く「歩行距離」は誤解を招きやすい為、あえて記載しておりません。

例 上高地～横尾は9.5Kmですが剣沢小屋～剣岳2.8Kmとなる

山旅人スタッフ 今月の小話

とにかく運転が大好き。16歳で中型バイクの免許を取得したらバイク便で働き(だらしないのですぐ辞めちゃいましたけど…)、18歳で普通車の免許をとったら車の運転の仕事を…と探したけど免許取得2年以上ばかり。なんとか探したのが「焼き芋販売」でした。芋も燃料も親方から仕入れ、車も1日いくら賃料を支払う。自分で好きな売値をつけて販売。残ったお金が自分の収入…「あ、これは就職じゃなく独立開業かも…」と、しばらくして気づく。その後も主にルートセールス系を中心に車の運転の仕事を転々とし、旅行業に落ち着いたのは21歳の頃でした。

でも運転好きは変わらず、3年前にはタクシー運転手の免許を取得、そして今は大型バスの免許を取りに行っています！いつか皆様をお乗せして… え？乗りたくない？

堀祐希



只今、尼崎ドライ
ブスクールに通
学中です♪



先日、社員研修の一環として、登山ウェアメーカーのファイントラック社の方に来て頂き、最新の製品情報やウェアの快適な着こなし方などについて講習を受けました。山旅人では2013年よりファイントラックからスポンサーを受け、安全登山のためのウェアとしてお客様にも広く紹介してきました。製品の中で一押しは一番肌に近い下着 L1 (ファーストレイヤー) です。撥水繊維で出来ていて L2 (セカンドレイヤー) に汗を吸い取ってもらうことにより濡れ戻りを防ぎ、肌をドライに保つという特徴があります。水の熱伝導率は空気の2.5倍もあり、体が濡れていると低体温症の原因になると言われて

います。肌をドライに保つことが体温の低下を防ぎ安全快適に過ごせるという仕組みというわけです。今後、登山説明会等で、皆様にも製品の情報をお伝えしていきたいと思います。

津森豊



6月末、津森家と三木家で島根県的美保関へトビウオすくいに行ってきました。夜8時、港を出航。6月の1ヶ月のみ、産卵のために岸近くまでくるトビウオを船から網ですくうのですが、トビウオすくい経験者の津森が3匹ゲット！私もなんとか1匹ゲット！ボウズを免れてホッ(^_^;) 結局釣果は私の妻が1匹、津森の上の娘さんが1匹、船長が2匹の計8匹でした。今年は早く沖に帰ったのか、例年より数が少ない状況でした。持ち帰ったトビウオをお宿でさばいてもらい、美味しくいただきました♪来年の6月中旬くらいにトビウオすくいツアーを企画したいと思いますので、お楽しみに！

三木浩嗣

トビウオを狙う津森の後ろ姿と
ゲットしたトビウオのお刺身♪



日本のマチュピチュへ行ってきました～♪。

兵庫の竹田城、岡山の備中松山城、福井の越前大野城は訪ねた事がある方も多いかと思いますが、なんと岐阜にもありました。テレビや雑誌に取り上げられ最近人気急上昇中！という事で調査してきました。眺望のいい「天空の茶畑」まではゆっくり歩いて約20分。遊歩道の途中からは金華山(きんかざん)も望め、ここまで上がると茶畑が広がり絶景のマチュピチュが見下ろせます。なかなかいいところでした♪

岡本哲也



標高300メートル以上の高地に広がる茶畑。寒暖の差が激しく霧が濃い地域なので、「上ヶ流(かみがれ)茶」の生産地として知られている場所です。

山旅人スタッフ 今月の小話

皆様お元気ですか？今年は何年よりも暑いようですね。夏といえば何が思い浮かびますでしょうか？山？花火？海？かき氷…？いろんなものがありますが、今回私が紹介するテーマはスイカ・・・夏といえばやっぱりスイカでしょう 笑

スイカについてちょっとウンチクを…。スイカの生まれ故郷はアフリカだそうです。それもサバンナや砂漠地帯の発祥だとされています。日本に伝わったのは定かではないですが、室町時代、中国の西方から伝わった瓜科の植物というところから西瓜、唐音で（スイカ）と呼ばれるようになったとされています。夏に良いのは水分とミネラルを多く含んだ植物である事。暑い夏を乗り切る為の必要なものがたくさんつまっております。汗を大量にかいてしまうと体の水分はもちろんのこと、大量のミネラル質も排出してしまいます。人の体の多くは水分とミネラル、タンパク質で形成されています。暑い夏に行動すれば多くの水分とミネラルを失ってしまいます。そんなとき、スイカで効率よく、さらに美味しく水分とミネラルを摂取しましょう。そこに塩をかけて食べると甘さも増してカリウムもとれます。北アルプス燕岳・合戦尾根のスイカはちょっとお高いですが、よ〜く考えられていますよね。山旅人の夏の剣山も…。あ！これは内緒か！しまった。

今年の夏もスイカで山歩きを Let`s enjoy♪

ちなみにスイカは野菜です。

浮田健一

例年はない暑さの続くこの夏の過ごし方としては、涼しい場所への避暑が一番。ウチは八ヶ岳と那須に別荘があるので関係ないワ、という方は別として「エアコンのある事務所で残業」「喫茶店に入り浸る（今も昔も営業マンの聖地）」「デパートへ行く（ここは散財の恐れ有り）」が一般的かと思います。四季旅人のおすすめは水族館や美術館。美術館？芸術はわからないワ…！いえ、わかるうとする必要はありません。「ただ、涼みに行く」で良いと思いますし「ま、せっかくだしちょっとひと回りしてみよう」と思われる方には『もし、展示品の中で好きなものを上げる』と言われたらどれにするか』を考えながら御覧ください。飾る場所が無い、連れ合いに何て言われるか、など現実を考える必要はありません。純粋に「ワクワクする色使い」「何が描いてあるかわからないけどなんだか楽しい」と観てゆくと一つ二つは見つかるでしょう。すでに暑さは峠を超えているでしょう（と期待します）が、9月10月にそれぞれ美術館へご案内します。一度お試し下さい。

「とくを」のカウンターでいただく
お昼と生誕110年「東山魁夷展」
9月7日(金) 日帰り

ラ・ポルト・ド・ヴェリテのランチと
「明治宮廷の華やかな世界」展
10月4日(木) 日帰り



徳永恵

6月にご案内した横山大観展

「お空ってどうして青いの？」

なんで夕日って空が赤く染まるの？」

子供が夕方に空が赤く染まることを「なんで？」と聞いてきたので頑張っ調べてみました！空の色はなんで青から赤に変わっていくのでしょうか？皆さんにもご紹介します！まずは人間の目のお話。人間の見える色って7色しかありません。この7色が虹の色です。順番に赤 橙 黄 緑 青 藍 紫。そして太陽の光も何の色もないようですが、実は7色なのです！虹が7色なのも太陽の光だから。ではどうやって光が7色に見えるのでしょうか？答えはそれぞれの光がもつ波長の違いにあります。（波長とは空間を伝わる波）波長がなだらかで一番長いのが赤。逆に一番小刻みに波長が短いのが青。太陽の光が地球に近づいた時「大気層」に突入します。その大気層には沢山のチリが浮かんでいます。このチリが太陽の光7色の内、元気で波長の短い緑と青の波長を散乱させることによって空の水色が出来上がります。夕方になると日中真上にあった太陽も横に移動します。横からの太陽の光は、昼間よりも大気層の中を長い距離を通るので途中で青い光は散乱されきってしまい、赤い光だけが残ります。夕方ピンク色から鮮やかな真っ赤に変化しながら皆さんの元に届く光は、のんびり屋さんの太陽の赤い光だったのです。暑い一日が終わりを告げる夕暮れ時。のんびりやって来た赤い空を見上げながら、ほっと一息ついて下さいね。

久保世子子

今年はまだ8月に入って、暑さが増すばかりの毎日。皆さんは、どんな過ごし方をされていますでしょうか？僕は、体や特にお腹が冷えやすいのでクーラーなど苦手で、今年は森林浴を密かに考えてます。例えば、滝を見に行ったり、高野山など山奥にある神社仏閣巡りなども最適ですね！山旅人でもお盆の8月13日に高野山に行くろうそく祭りのツアーがあります。一の橋から奥の院までのおよそ2キロまで続く参道にろうそくが並んでいてとても幻想的な光景が待ち受けています。きつと、涼しいお盆を過ごせるのではないのでしょうか？今年のお盆の過ごし方の一案にいかがでしょうか？

和歌山県	南海利用	【行程】 竹本智江子ガイド案内 ①南海なんば駅(13:00発)→特急→極楽橋駅→ケーブル→高野山駅→大園院(チエツクイン後、ろうそく祭りへ)→一の橋→奥之院→大園院(泊)②大園院→町中歌集・昼食→高野山駅→ケーブル→極楽橋駅(特急)→南海なんば駅(17:00予定)
万燈供養会(ぼんどうくようえ) 高野山ろうそく祭り 高野山では例年8月13日に萬燈供養会、通称「ろうそく祭り」が開催されます。参拝者によって一の橋から奥之院までの聖域、およそ2キロの参道を十万本のろうそくの光で荘厳し、先祖をはじめ奥之院に眠る観ての御霊を供養するお祭り。参道に浮かぶろうそくの光は幻想的で、漆黒の闇にきらめく灯りの線は高野山の夏の風物となっています。高野山で生まれ育ったガイドが同行します。お盆は霧上の高野山で涼しくごましよう。		
ゆらり	体力 ★☆☆☆☆	参道を彩る幻想的なろうそくの灯火
レベル1		
出発日	8月13日(月) 1泊2日	
旅行代金	38,000円	
募集定員	15名 最少催行 5名	
食事	朝1 昼1 夕1	
宿泊	大園院	
コースター	①②2~3時間の散策	

がんばるルーキー横田和則

山旅人メール会員にご登録頂ければ 最新のかわら版をインターネットでご覧頂けます

メール会員にご登録頂ければ、山旅人かわら版をWEBで御覧頂けるようになります。会員様には毎月新しいかわら版をアップした閲覧専用ページアドレスをお送りします。山旅人メール会員に是非ご登録下さい。詳しくは下記に記載しております。



登山者の強い味方、コモパン行動食登山のススメ

山旅人かわら版
2014年
一所懸命
旅に響く

「おいしい」がキーワードの「コモパン」は、登山者の強い味方です。天候不測、長時間の登山、体力の消耗など、登山には様々な困難があります。その中でも、最も大きな課題の一つが「食」です。登山中は、食料の準備や調理が難しく、栄養補給ができません。そんな時に、手軽に食べられる「コモパン」が活躍します。...

山で飲むコーヒーとコモパンは相性抜群。これからは山旅人の定番になるかも？ (デニッシュ工房/ハニラ)

山旅人のツアーへ初めてご参加のお客様へ

この度は山旅人をご利用頂きまして誠にありがとうございます。こちらは当社サービスのご案内です。

●ご希望の方へ「日本百名山登頂カード」と「九州百名山登頂カード」を差し上げます。
まずは百名山登頂アンケートで（添乗員にご請求下さい）これまで登った百名山についてお答え下さい。登頂された山にハンコを押したカードを後日、当社からご自宅へお送りします。日本百名山を含むツアーへご参加の際お持ち下さい。添乗員が登頂した山にハンコを押します。個人山行、他社ツアーでの登頂も自己申告をして頂ければハンコを押します。

※ハンコを押すのは当社ツアー参加中に限ります。（当社事務所を含むツアー以外の場所では押せませんのでご了承下さい）
※百座すべてを登頂された方には当社より素敵なプレゼントを進呈させていただきます。
※すでに百名山をすべて登頂されたという方も希望であればカードをお渡します。（もちろんプレゼントも差し上げます！）
※その他、ご不明な点はお気軽に添乗員まで・・・

●山旅人ポイントカードはお名前をご記入の上、ツアーにご参加頂いた際、添乗員へお渡し下さい。本日お渡ししたポイントカードはご参加頂いた際、添乗員がそのツアー日数分（例：日帰り1個、1泊2日2個）のハンコを押させて頂きます。6個貯まると次回以降のツアーで1000円をキャッシュバックします。

※利用はご本人のみ、キャッシュバックは1ツアー1枚限りとなります。
但しツアー日数が7日以上は2枚利用可、13日以上は3枚利用可、19日以上は4枚利用可となります。（2018年3月より）
※夜行フェリーは往復で1個となります。（片夜行の場合はポイント加算無し）
※個人プラン、買取企画等のパンフレット未掲載ツアーはポイント、キャッシュバックの対象となりません。

●山旅人メール会員登録で本日ポイント2つ追加 登録専用アドレス touroku@yamatabito.com
携帯電話・パソコン どちらでもOK！メール会員に登録するだけでポイントカードのハンコを2つサービス！登録は下記の登録専用アドレスへメールを送るだけ。もし面倒なら登録は添乗員が代行します。（携帯電話持参の方）情報送信は月に数回、催行状況や新規募集ツアーの情報をお知らせします。こんな時にメールが届きます・・・
「パンフレット未掲載の新企画募集を開始した時」「山旅人のツアー催行状況を更新した時」
「満席のツアーに空席が出た時」...等々



※必ず件名に「メール会員登録」本文に登録者の氏名を入力してから送信してください。
※年会費や入会金不要 解約はEメール・FAX・お電話でいつでも受け賜ります。
※お預かりしたアドレスは厳重に管理し、山旅人の旅行情報関係以外のメールは送信致しません。

●当社では添乗員スタッフの撮影したビデオ販売や写真の無料ダウンロードサービスがあります。山旅人のツアーでは、スタッフがビデオ・写真の撮影をします。撮影したビデオ・写真をご希望の方は120分DVD1本1000円（写真はCD500円・プリント7枚500円）各送料込で販売致します。120分に収まれば何コースでも1000円です。いくつかのコースをためてから注文して頂いても結構ですし、気に入ったビデオ1コースだけを注文して頂いても結構です。ご注文・お支払いは添乗員まで。後日ご自宅へお送り致します。さらにパソコンやスマートフォンで当社ブログページから添乗員の撮影した画像データを無料でダウンロードする事も出来ます。詳しくは添乗員までお問合せ下さい。

※例え5分のみビデオを1本で注文されても1000円となります。※すべてのコースでビデオ撮影サービスをご提供するとは限りません。悪天候時やトラブル発生時、危険箇所が多い行程等、当社スタッフの判断でことわりなくビデオ撮影を中断・又は中止する場合があります。その他、ビデオカメラの故障や機材不足の場合でも撮影は行いません。

●山旅人の募集スケジュール 春夏号(5月～9月)は1月発送 秋春号(10月～4月)は7月発送です。
1月発送 夏秋号...5月～9月出発の新ツアーと10月～11月出発の先行発表ツアーを掲載
7月発送 秋春号...10月～11月出発の追加設定ツアーと12月～翌年4月出発の新ツアーを掲載
次号のパンフレットは春秋号です。2019年1月発送予定
決定したコースを順次お知らせ致しますので、お気に入りの企画には先行予約をお入れ下さい。